



日章学園九州国際高等学校校長便り 弥生

建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す

学園スローガン：二倍の努力

学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。

令和7年(2025年)3月3日(月)校長 屋田伸仁



二倍の努力



3月2日は第41回卒業式を行いました。本年度はえびの京町温泉マラソン大会へ選手や給水ボランティア参加、応援等、全校体制で参加したり、文化祭、えびの市留学生歓迎会、国際交流祭り、スポーツ交流会、学園グループとの交流等、思い出に残る行事が実施できました。また、留学生100%大学合格達成、二ッキーのドッグラン登録者数287組達成、男子寮と女子寮の壁面改修で、寮の外観が一新され、ますます学校に明るさや活気が出てきて、充実した1年になりました。

さて、皆さんの門出にあたり、建学の精神をはなむけの言葉として贈ります。

道義に徹する

昨年8月に日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生し、南海トラフ地震臨時情報が発表されました。皆さんは大きな揺れで恐怖を感じたと思います。日本は地震大国です。日頃の備えが大切です。しかし、これまで大災害が起きると、日本各地や世界中でボランティアの助け合いや支援の輪が広がりました。人は一人では生きていけません。いろんな人と交わり、支え合い、

「絆」や「感謝」を大切にして、前に進んでください。



実利を図る

現在、NHK大河ドラマで「べらぼう」が放映されています。時代は江戸時代中期で、主人公は鳴屋重三郎です。鳴重は、貸本屋から身を興して、その後、書籍の編集、出版業をはじめます。彼は江戸時代のメディア王として、喜多川歌麿や葛飾北斎、滝沢馬琴等を見出し、日本のメディア産業、ポップカルチャーの礎を築きました。鳴重は、自分の置かれた場所で、自分の能力を最大限に発揮しました。皆さんも、進学、就職の新しい環境で、自分を伸ばし、自分を活かす生き方に努めてほしいと思います。

勤労を愛する

たのは、ドジャースの大谷翔平選手です。彼は昨年は右肘治療のため投手を断念し、打者に専念し、50-50という米大リーグの本塁打・盗塁記録を更新しました。前代未聞の大偉業を成し遂げました。今年の学園スローガンは、「二倍の努力」です。自分の強みを伸ばして、ナンバーワンを目指す生き方です。皆さんも、自分の強みを伸ばし、未来を切り開いてください。



強みを伸ばす

在校生の皆さん、今後の進路を考えて、4月から文系、理系を意識して、教科を選択してください。自分は、どんなことに興味関心があるだろうか？心からワクワクするものは何だろう？誰にでも、強みがあれば弱みもあります。自分の強みに焦点を絞って、強みを伸ばすことで学習の成果が出ます。強みに一点集中して努力することが、学園スローガンの「二倍の努力」です。4月の新年度に向けて、今から、ギアを上げて、好スタートを切ろう！！



GO!

